第28回 酵素応用シンポジウム
研究奨励賞 募集のご案内

一般財団法人 天野エンザイム科学技術振興財団は、酵素研究の振興を図るために「研究奨励賞」を授与し、酵素研究の支援や助成を行っております。

この度、2027年6月18日(金)開催予定の第28回酵素応用シンポジウムにおける「研究奨励賞」に向けた研究テーマを下記の要領で募集いたします。皆様からのご応募を心よりお待ちしております。

1. 賞の内容

本賞：賞状　　副賞：研究助成金50万円（授賞件数は全体で7件を予定）

受賞者には、第28回酵素応用シンポジウムにて研究成果をご発表いただきます。

2. 対象者および対象分野

対象者 ： 大学あるいは公的研究機関の若手研究者。
なお、学生及び民間企業の研究者は対象といたしません。

対象分野：「生化学」「食品」の2分野にて産業界の未来に貢献する酵素の基礎または応用研究。
代表的な研究分野例は別表をご参照ください。

3. 募集期間

2026年9月1日(火)～12月7日(月)必着

4. 選考結果発表

2027年3月上旬予定

5. 申請手続き

下記URL掲載の申請書に必要事項をご記入のうえ、E-mailにて事務局までご応募ください。
Word形式及びPDF形式の両方をご準備願います。

酵素応用シンポジウム|天野エンザイム株式会社

天野エンザイム ＞＞ 企業情報 ＞＞ 天野エンザイム科学技術振興財団 ＞＞ 酵素応用シンポジウム

一般財団法人 天野エンザイム科学技術振興財団
酵素応用シンポジウム事務局（天野エンザイム株式会社 イノベーションセンター内）
E-mail：symposium@amano-enzyme.com　　TEL：058-379-1220

AMANO

別表：「生化学」分野と「食品」分野の区分について

本研究奨励賞で定める代表的な研究分野の例

生化学分野

【酵素科学】

生体触媒、生化学、分子生物学、酵素化学、微生物酵素、蛋白質工学、分子進化工学、構造生物学など

【酵素応用】

酵素利用学、グリーンケミストリー、バイオリファイナリー、抗生物質・微生物薬品学、感染症、疾病予防・制御、生体関連反応、診断・検査、バイオセンサー、バイオデバイス、バイオエレクトロニクス、生物環境プロセス、環境化学、環境保全、環境微生物など

【酵素関連新技術】

バイオテクノロジー、生物工学、生物化学工学、微生物育種、微生物利用学、合成生物学、バイオリアクター、バイオ生産プロセスなど

食品分野

【食品原料】

植物生化学、植物分子生物学、植物生理学、育種学、作物学、園芸学、農業工学、植物工場、畜産科学、食肉科学、水産工学、水産食品化学、食糧資源学など

【食品プロセス】

生物工学、生物化学工学、バイオ生産プロセス、バイオリアクター、合成生物学など

【食品製造・加工】

食品製造学、フードテック、食品工学、食品加工、食品化学、食品物性学、食品材料学、微生物利用、酵素利用、生活科学、調理科学、食生活学など

【食品栄養・機能】

栄養学、臨床栄養学、薬用食品学、食品生化学、機能性食品、ニュートリゲノミクスなど

【食品分析】

バイオセンサー、食品安全学、食品微生物学など